

令和5年度酒々井町教育委員会11月定例会議 議事録

開催日 令和5年11月24日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	林 洋子
	委 員	村重 浩二	委 員	大塚 益子
	委 員	河端 孝順		

出席職員	教 育 次 長	石井 良宏	学校教育課長	會田 悦久
	こども課長	伊藤 尚志	中央公民館長	佐藤 高信
	生涯学習課長	鈴木 潤一	プリミエール酒々井館長	森田 克彦
	学校給食センター所長	伊藤 雄三	こども課副主査(書記)	高橋 秀和
	こども課副主幹	坂本 康宏		

1 開会時刻 14:00

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案 (議案第4号、第5号及び第6号は非公開)

議案第1号 教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)について

議案第2号 酒々井町教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定について

議案第3号 酒々井町教育委員会児童・生徒表彰規程の一部を改正する訓令の制定について

議案第4号 酒々井町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議について

議案第5号 令和5年度12月補正予算(案)について

議案第6号 酒々井町使用料条例の一部を改正する条例の制定について

(2) 報 告 (報告第1号は非公開)

報告第1号 青少年交流の家に係る提訴の経過について

報告第2号 行政報告について

4 次回会議の予定 12月22日(金) 午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 16:00

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、令和5年度酒々井町教育委員会11月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、河端委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

3 議題

(1) 議案

木村教育長

これから議題に入ります。本日の議事は議案が6件、報告が2件です。

はじめに、非公開とすべき議事についてお諮りします。議案第4号、第5号、第6号及び報告第1号は、町議会上程前の案件であることに鑑み、非公開にしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

木村教育長

ご異議ありませんので、議案第4号、第5号、第6号及び報告第1号は、非公開とすることに決定しました。

それでは、はじめに議案第1号「教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

議案第1号「教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)について」

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)を別添のとおり作成したので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第9号の規定により議決を求めるものでございます。

令和5年8月9日(水)に評価委員会議を開催し、点検・評価を行い、教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)を作成いたしました。

それに基づきまして、今回、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第9号の規定により議決を求めるものでございます。

以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたが、この報告書につきましては、教育委員の皆様にも事前にご覧いただいているかと思っております。ページの下部に会議の意見交換等の内容という枠

がありますが、ご意見をいただいた場合はそちらの枠内に記載があります。既にご覧になっていただいておりますが、ご意見、ご質問等ございましたら、お願いいたします。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

感想ですが、取組状況・達成度がAとBが多く、またCであったとしても前向きなもので、会議における意見交換のところを見てもプラスに評価してくださっているなという印象を持ちました。皆さんが凄く頑張って色々と進めて下さったおかげだと思います。以上です。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

私も冊子を読ませていただきまして、Cという評価が2項目あり、なぜCなのかなと思いました。1つ目は、中学校のグラウンド整備で、現在進行形でもありますし、お子様達が重複して事故が起きないように取り組んだと書かれているので、Cでなくてよいのではないかと思うくらいでした。

2つ目は、地域未来塾の開催場所を中央公民館に移すというもので、去年も地域未来塾の参加率があまりよくないので公民館に場所を移すと記載されていたかと思いますが、実際にはできていないということでしょうか。

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

令和4年度は地域未来塾の参加率が26パーセントと低いのでC評価にしました。令和5年度は、開催場所を中央公民館にして実施しております。子ども達からは、中学校で開催すると授業の延長という感覚になり参加率が低いとの意見があったため、今年度開催場所を中央公民館に変更したことで、参加率が改善されております。

以上です。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

ありがとうございます。そうするとCというよりもBに近いくらい良かったかなと思っています。以上です。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないようですので、これから採決を行います。

議案第1号「教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

木村教育長

挙手全員です。したがって、「議案第1号」は可決されました。

次に、議案第2号「酒々井町教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

3ページからお願いします。

議案第2号と第3号について続けて説明をいたします。

まず、議案第2号「酒々井町教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定について」

酒々井町教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令を別紙のとおり制定したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第2号の規程により議決を求めるものです。

令和4年度の定例教育委員会会議において、林教育長職務代理より「教育委員会表彰の実施日が、教育委員会表彰規程と整合していない」とのご指摘がありました。議案第2号関係資料は現行の規程ですが、その第5条には「3月に行う」となっています。この記述を「教育委員会が定める日に行う」とすることで、例年2月下旬に表彰を行ってきた現状と整合性を図ろうとするものです。

続いて5ページの「酒々井町教育委員会児童・生徒表彰規程の一部を改正する訓令の制定について」

酒々井町教育委員会児童・生徒表彰規程の一部を改正する訓令を別紙のとおり制定したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第2号の規程により議決を求めるものです。

議案第3号関係資料を見ていただければ分かるように、改正部分は第5条であり、改正理由についても、議案第2号と同様となります。

私からは、以上でございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

木村教育長

議案第2号、そして議案第3号を併せて事務局より説明がありました。採決は別々に行いたいと思いますが、質疑については、まとめて行いたいと思います。

ご意見、ご質問等はございませんか。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

早速話を取り上げていただきまして、ありがとうございます。事実即して執行されることが良いと思いましたので、「教育委員会が定める日とする」ことになり、適切であると思います。以上です。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないようですので、これから採決を行います。

まず、議案第2号「酒々井町教育委員会表彰規程の一部を改正する訓令の制定について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

木村教育長

挙手全員です。したがって、「議案第2号」は可決されました。

続いて、議案第3号「酒々井町教育委員会児童・生徒表彰規程の一部を改正する訓令の制定について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

木村教育長

挙手全員です。したがって、「議案第3号」は可決されました。

次に、議案第4号「酒々井町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議について」を議題とします。以降は、会議冒頭でご了承いただきましたとおり、非公開といたします。それでは、事務局から説明をお願いします。

非公開 酒々井町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議について

木村教育長

次に、議案第5号「令和5年度12月補正予算(案)について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

非公開 令和5年度12月補正予算(案)について

木村教育長

次に、議案第6号「酒々井町使用料条例の一部を改正する条例の制定について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

非公開 酒々井町使用料条例の一部を改正する条例の制定について

木村教育長

以上で、議案の審議を終わります。

(2) 報 告

木村教育長

続きまして、報告に入ります。

はじめに、報告第1号「青少年交流の家に係る提訴の経過について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

非公開 青少年交流の家に係る提訴の経過について

木村教育長

次に、報告第2号「行政報告について」を議題としますが、以降の会議は公開いたしますので、ご了承願います。

まずは私からご報告いたします。

はじめに、感染症関連についてご報告いたします。インフルエンザについてですが、10月定例会以降昨日までの町立小中学校児童生徒及び教職員の感染状況についてですが、児童生徒は45人で、教職員は4人でした。そして、インフルによる臨時休業についてですが、酒々井小学校1年2組と大室台小学校1年1組が学級閉鎖しました。なお、コロナの感染者は児童生徒が1名だけでした。

次に、10月28日(土)に開催しましたオータムコンサートについて報告いたします。今年は東京学館高校も参加していただき、鑑賞者も保護者や町民も受け入れるなど、コロナ禍前の状況に戻りました。抽選に漏れてホールには入れない人がいたほどの盛況でした。

次に、第一部会音楽発表会について報告いたします。小学校は11月2日(木)に、中学校は6日(月)に、ともに佐倉ハーモニーホールで開催されました。酒々井小学校は50名、大室台小学校は42名が、ともに合奏の部に出場しました。残念ながら両校とも郡発表会に進めませんでした。中学校は合奏の部に吹奏楽部が、合唱の部に3年3組が出場し、第一部会の代表として吹奏楽部が郡発表会に出場しました。

次に、11月18日(土)に東京・全国町村会館で開催された東京陸別会総会・交流会について報告いたします。今回はコロナの影響で令和元年以来4年ぶりの開催ということでした。東京陸別会は、東京都及び東京都に隣接する県に在住する北海道陸別町出身者や陸別にゆかりのある方々で構成されていて、現在の会員数はおよそ150人となっています。この日は陸別町の町長や議会議長、議員、役場職員も臨席されておりました。私からは酒々井町小学生の派遣・交流の復活について改めてお話しさせていただきましたが、歓迎の意向を表明していただきました。

次に、20日(月)の小中教委連絡会議について報告いたします。この日は校長先生

方の出席でした。私がお話ししたことのうち2点について申し上げます。1点目は直線100メートルの疾走をしっかりと経験させてほしいと話しました。先日の酒々井小学校の運動会がありましたが、町内三校のすべての徒競走がコーナーを使用しておりました。せっかく100メートルの直線路を整備してあるのですから寂しく思った次第です。コーナーの利用はそれなりのいい点があるのは承知しており、運動会でのコーナー利用を全面的に否定するものではありませんが、要するに、授業をはじめとする体育指導で直線100メートル疾走をしっかりとやってほしいとお願いしました。2点目は酒々井中学校を会場にして開催した人権・同和教育授業研究会を参観しての改善点についてです。すなわち、読みやすい板書として文字の大きさや濃さが適切で行が曲がらないこと、そして、それぞれの授業にふさわしい教師の発する声の大きさや質や抑揚、さらに、全体会の発表で用いる映像のわかりやすさ、今回画像が不鮮明であったり文字が小さすぎたりなどで読み取りにくかったことなどを指摘し、中学校に限らずすべての学校に改善をお願いしました。

私からは以上とさせていただきたいと思います。今月は多くの行事に委員の皆様も参加されましたので、感想や意見などいただければと思います。よろしくお願ひいたします。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

10月28日(土)、秋晴れの気持ちよい午前にプリミエール酒々井で開催されたオータムコンサートを鑑賞しましたのでご報告いたします。

コロナ禍が明け、久しぶりに東京学館高校の参加があり、小中高の演奏が聴けました。小学生は金管合奏、中高生は吹奏楽でした。酒々井中学校の木管と弦バスのアンサンブルは、落ち着いた曲に柔らかな音色が心地よい演奏でした。

どの学校も金管楽器、特にトランペットパートの音が出きっていないのが気になりました。金管楽器は温まっていないと音が出づらいため十分に音出しする時間が取れなかったのではないかと思ったり、練習時間が足りなく基礎に使う時間がないのかもしれないなどと思ったりしながら聴いていました。しかし他校の演奏をノリノリで体いっぱい使って聴いている子ども達の姿に「音を楽しむことが音楽。」ということを思い出させられました。

本格的な音楽ホールで自分達の演奏を披露する経験ができ、他の団体の演奏も鑑賞できるのは児童生徒にとって有意義なことです。保護者にとっても音響の良いステージで子どもの晴れ姿を観られるのは幸せだと思います。酒々井町の学校は全てが合奏の部活ばかりですが、児童生徒の歌声も聴きたいと言ったら贅沢でしょうか。

ほとんどの学校が朝練習を頼りにしているようで、時間外勤務をし、発表できるまでご指導くださる先生方やボランティアの方、また児童生徒を送り出すためにご協力いただいている保護者の皆様に感謝申し上げます、報告といたします。

以上です。

河端委員

はい、議長

木村教育長
河端委員
河端委員

11月13日(月)、酒々井中学校で人権同和教育推進校公開研究会が行われ、出席してまいりました。

はじめに公開授業を参観。1学年ははじめ、2学年はSNS上でのコミュニケーション、3学年は夢を題材とした授業でした。1、2学年の授業では知らず知らずのうちに他者を傷つけているかもしれないという観点から話し合いがなされました。また、3学年ではネットによって情報過多の時代に多様化する夢についてどう向き合うかを指導されていました。どの授業もPCを活用しており議論を行う上で視覚的にも有用だと感じました。

その後、全体会が体育館で行われ我々は分科会には出ず退席いたしました。

全体を通して、急速にICT化が進み人間関係も多様性を持つようになり、それに即した道徳的価値を教えるのはとても難しいと感じました。

以上です。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

特別な支援が必要とされる児童生徒の自立と社会参加を見据え、一人ひとりの教育ニーズに応える指導が適切に行われるための支援委員会が、3回開催されました。まとめて報告します。

社会の変化に伴い家庭や家族構成が多様化され、子どもを取り巻く環境が変わってきています。そんな中、障害を抱え生活している子どもが自立し、しっかりと生活できることを願い就学先について、学校教育・保育・特別支援学校・医学等の視点から審議されました。

1回目は、現在通常学級に在籍し、特別に支援が必要となった児童・生徒について。

2回目は、令和6年度小学校への新入生について、10月に行われた、就学時健康診断の結果から。

3回目は、1、2回目の継続審議となった内容と言語通級について。

以上3回を終了いたしました。

学校からの報告より、成長している子ども達の様子が伝わってまいりました。また、酒々井町から、町独自の支援員が配置され支援学級から通常学級へ転籍する旨も審議され、手厚い支援の結果を感じました。

以上です。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は11月16日(木)に行われた、印旛地区教育委員会連絡協議会研修視察につい

て報告いたします。

最初に白井市文化センターにあります、プラネタリウムを見学しました。白井に立派なプラネタリウムがあることは知りませんでした。35分間のショートバージョンでしたが、天体ショーを見ました。酒々井町の小学校の校外学習で使用したことがあるか分かりませんが、校外学習に良い施設だと思いました。

その後、同じく白井にある日本中央競馬学校に行きました。担当者から教育カリキュラムについて説明がありました。ここは学校教育法に定める学校とは違うようで、3年制の騎手課程と6ヶ月の厩務員課程を養成しているとのことでした。

日本で競馬学校はここだけで、中央競馬と地方競馬がありますが、全てここから巣立った卒業生で、ちなみに特に有名な武豊騎手は3期生だそうです。

毎年、120名から200名の応募があり、最終的に騎手免許試験に合格できるのは、9名前後で狭き門だということが分かりました。卒業までに体重が49キログラムに抑えなくてはならないことがその狭き門の1番の理由だそうです。

競馬を見ていてどの方も小柄だなどは思っていました、そこまで厳しい条件とは思っていませんでした。騎手課程にかかる費用については、全寮制の食事は実費負担で、授業料にあたるカリキュラム費用は全面無償だそうです。そのお金の出所は競馬の売上金からだそうです。説明担当者からはジョークで馬券を沢山買って下さいとのことでした。

以上です。

木村教育長

ご報告いただきありがとうございます。他に、教育委員の皆様から報告することはございますか。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

林教育長職務代理者

林教育長職務代理者

他にございません。

木村教育長

続きまして、事務局から順次ご報告いただきたいと思います。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

(報 告)

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

(報 告)

鈴木生涯学習課長

はい、議長
木村教育長
生涯学習課長
鈴木生涯学習課長

(報告)

佐藤中央公民館長
はい、議長
木村教育長
中央公民館長
佐藤中央公民館長

(報告)

伊藤学校給食センター所長
はい、議長
木村教育長
学校給食センター所長
伊藤学校給食センター所長

(報告)

森田プリミエール酒々井館長
はい、議長
木村教育長
プリミエール酒々井館長
森田プリミエール酒々井館長

(報告)

木村教育長
教育委員の皆さん、そして事務局から行政報告がございました。
これから質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。
(意見、質問等なし)

木村教育長
他に、ご意見、ご質問はございませんか。なければ、「報告第2号」を終わります。
以上で議題を終わります。

4 次回会議の予定

木村教育長
続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。
伊藤こども課長
はい、議長
木村教育長
こども課長
伊藤こども課長

次回会議の予定ですが、令和5年12月22日(金)午後2時から役場西庁舎2階第

1 会議室で予定させていただいております。

併せまして1月の予定ですが、1月26日（金）午前9時から同会議室で予定させていただきます。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明のとおり、次回会議は12月22日（金）午後2時から、1月は26日（金）午前9時から行うことでよろしいですか。

↓（全員了承）

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終了します。

5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

伊藤こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

伊藤こども課長

（予定説明）

木村教育長

事務局から説明がございました。お聞きのとおりご予定願います。

石井教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

石井教育次長

私の方から蛍雪学園のクリスマス会について、例年12月下旬に教育委員さんに案内状を差し上げて出席いただいたところですが、蛍雪学園の方から今年度はプリミエールの空調の関係で来賓をお呼びしないで実施したいということで報告があり、教育委員の皆様にはその旨お伝えしていただきたいということでしたので、この場でご報告させていただきます。よろしく申し上げます。

木村教育長

それでは、事務局のご説明がありましたとおり、ご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終了します。

6 その他

木村教育長

続きまして、「その他」を議題とします。事務局から、その他はございますか。
森田プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

森田プリミエール酒々井館長

酒々井町の図書館という令和4年度の統計の冊子が完成しまして、教育委員の皆様には既にお配りしてあるかと思えます。町の概要や施設、利用案内、沿革及び令和4年度事業についてはこの資料を見ていただければ分かると図書館担当が言っておりましたので、機会があればご覧いただきたいと思えます。以上です。

木村教育長

事務局からその他はほかにございませんか。

(事務局その他なし)

木村教育長

委員の皆さんからその他はございませんか。

(教育委員その他なし)

木村教育長

ないようですので、以上でその他を終了します。

7 閉 会

木村教育長

以上をもちまして、本日の日程に掲げました案件は、すべて終了しました。

令和5年度酒々井町教育委員会11月定例会議を閉会いたします。

(16:00)

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員

こ ど も 課